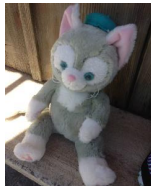


夏の思い出! by ひらてつ院長

みなさん、こんにちは。ひらてつ院長です。
少しずつ秋の気配を感じるこの頃ですが、体調はいかがですか?
今回はひらてつ院長のこの夏の思い出をお話したいと思います。



まずは娘にねだられたディズニーシー! なんでも、新しいキャラクターのぬいぐるみがほしいとの事で出かけました。夏休みでしたが、平日だったので比較的空いていて助かりました。水をまきまくるショーでは、みんなびしょ濡れに



なって喜んでいました!

次は、10年ぶりの大学時代の同窓会です。今年はちょうど卒業後20年の年なんです。みんな見た目はかなりオジサン、オバサン(失礼)になっていましたが話をするとあっという間に20年前にタイムトリップして、楽しかった学生時代に戻ることができました。



残念ながら今流行りだという同窓会LOVEにはなりませんでしたが・・・(笑)

最後は家族旅行です。最近の子供たちの部活などのスケジュールがなかなか合わないので近場の海に行きました。そこで思わぬハプニングが!! ホテルにチェックインしようとする、受付の人の表情が何やら変! どうやら、予約が入ってなかったようです(泣) ホテルのシステム上のエラーだそうです・・・。偶然1部屋空いていて、無事に宿泊はできました。さらに希望した部屋ではないので宿泊代もちょっとおまけしてもらっちゃいました。(夜の生ビール&芋焼酎も・・・)

はじめまして! by DA重田



6月末からお世話になっております、歯科助手の重田と申します。生まれも育ちもこの地域で、今は家族5人と犬1頭と暮らしています。趣味はドライブです。都会は怖いので・・・普段は県内を、長めのお休みだと友人と山梨や伊豆の方に行ったりしています。前職も歯科助手をしていましたが、もう一度一から学びなおしたいと思い、ひらの歯科に来ました。スタッフの方々に指導をいただきながら、毎日があっという間に過ぎていきます。患者様にはまだまだご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

ギリギリしていませんか? by Dr遠藤

こんにちは、歯科医師の遠藤です。
みなさんは日ごろ、歯ぎしりや食いしばりを感じていることはありますか? 私は両方あります。日中は仕事を含め、気がつけば食いしばり。夜間もギリギリ音がしているようです。

さて、この歯ぎしりや食いしばり、歯周病にも悪影響を及ぼすことをご存じですか? 外傷性咬合といひ、過度の力が歯周病を進行させてしまうことがあります。お口の中を見て、下顎の内側の骨がポコポコしていたり、歯がすり減っている方は過度の力が歯にかかっているサインです。マウスピースを使用したりして力のコントロールをする必要があるかもしれません。



歯ぎしりや食いしばりは顎関節症や知覚過敏を引き起こしたりしますので、気になる方はお声かけくださいね。

ナイトガードというマウスピース

こんにちは。歯科医師の植村です。
暑さが一段落して少しずつ過ごしやすくなってきましたね。心身ともにホッとて夏の疲れが出る頃でしょうか
この夏、猛暑の最中、頑張って通ってこられた皆様にはとても感謝しています。時折、こちらから連絡を差し上げて予約時間変更をさせていただくこともありますが、日頃より多くの方に協力していただき助かっております。

さて、私事です妊娠6ヶ月となり、つわりの時期とは打って変わって食欲がUPしています! そして食べ物美味しく食べられるって幸せだ〜と実感。約2ヶ月間のつわりの時期は常に二日酔いの状態で、とりあえずお腹に入れなきゃいけないから食べるという感じでした。やはり美味しく食事ができるって大きな楽しみです。

妊娠中は女性ホルモンの急激な増加で、そのホルモンを餌にする歯周病の菌が増えてきます。妊娠性歯肉炎といわれる症状も出やすくなります。「つわり」によって食事回数も増加しますし、味や匂いにかかなり敏感になりますので、嗜好にも変化がみられます。実際、私自身つわりの時期は、匂いにとっても敏感になり今まで食べられたものが食べられず、冷たいものや酸味のあるものばかり食べ、胃が空っぽになると吐き気が増すのでちょっと口に入れたり…帰宅すると動けないくらいの眠気に襲われそのまま朝までソファで寝てしまったり…。妊娠中は虫歯・歯肉炎のリスクが高まると分かっているものの、それに太刀打ち出来ない日々でした(><) その時期を挽回? するかのように今、口腔ケアを頑張っています!

歯ブラシはヘッドの小さなものにして、コンクール F というマウスウォッシュ、デンタルフロスも使っています。

ママのお口の健康はお子さんのお口にも反映されます。普段は家事に子育てに忙しいと思いますが、定期検診をおススメします!! きっと気持ちよくお帰りのだけだと思います。

今回はみなさんに歯科治療を受けるうえで是非知っておいていただきたい大切な4つのポイントを説明したいと思います。

1、噛み合わせ

歯の噛み合わせはとても重要です。噛み合わせが悪いと、肩こりや腰痛・頭痛などの原因になる場合があります。もちろん、食事もおいしく食べられません。詰め物や被せ物、入れ歯を入れる場合はご自分の骨格や噛み合わせに適した材料を選んでください。



2、美しさ(審美性)

笑った瞬間に見える歯やお話をする時の口元は、老若男女を問わず第一印象に大きく関わります。色の美しさや透明感は素材を選ぶ時のポイントになります。



3、耐久性

治療法や治療に使う材料によって、耐久性に大きな差がでます。一度治療した歯を長くもたせたい方にはセラミックや金合金の使用をおススメします。

4、安全性

長い間お口に存在する詰め物や被せ物、入れ歯などに使用する材料によっては、唾液の作用でお口の中で金属が溶け出してしまい金属アレルギーの原因となる場合があります。現在、世界の治療の主流は金属をなるべく使用しないノンメタル治療にシフトしています。

